

RE:フィラリア治療について 投稿者： Panaowner 投稿日：2008年 6月 6日(金)10時46分  
12秒

ぎゃっぴさん、こん は (o\_.\_o)

日本の多くの獣医がフィラリアの血液検査をフィラリアの駆虫剤を押し売りする脅しの手段として悪用しています。あなたもその被害者の一人です。

日本の獣医界は芯のまで腐ったリンゴですね。日本の獣医は技術レベルも動物愛護の思想も低いのです。

世界の獣医界からもつまはじきにされています。即ち、日本の獣医師免許には国際免許を認めてないのです。日本だけでしか通用しないのです。

あなたの愛犬の血液検査は成虫抗原検査法で検査しています。

フィラリアのメスの成虫(親)が出す分泌物を化学反応(抗原抗体の免疫反応)を利用して検出する方法です。

この方法では幼虫のミクロフィラリアは検出はできません。成長して親になったフィラリアのメスが出す抗原を検査しているからです。

おかしいとは思いませんか。あなたの愛犬には何か病的な症状が出ていましたか。健康状態は正常でしょう。

なのに、フィラリア症になっているかどうかの血液検査をしています。変ですよ。

人の場合、医師が儲けるためだけに、健康な人をだまして心臓の機能の血液検査をしたら、詐欺商法として大問題になりますね。あなたをだまして、あなたの心臓機能を検査したと言って、検査代を要求されたら、うれしいですか。

あなたの愛犬はそんな目にあつたのです。それだけではなく、予防薬と偽っているフィラリアの駆虫剤を大量に売りつけていますね。詐欺商法ですよ。日本の獣医界は上層部も下層部も腐りきっています。

成虫抗原検査法はそのメーカーの効能書に定量分析ではなく、定性分析であることを明記してあります。つまり、検査結果は陽性か、陰性かの二者択一の判定をするように注意書きがあります。はっきりと陽性でないときは、検出レベル以下として陰性と判定するように書いてあります。中間の曖昧な判定をして、無用な薬の押し売りに利用しないようにと気を配っています。メーカーはアメリカの会社ですが、日本ではその検査法が悪用されていることをわかっているのでしょうか。

オーストラリアなど外国では健康の犬にはフィラリアの血液検査はしてないとのことです。日本は獣医が儲けるためだけに無用な血液検査が押し売りされています。

あなたの愛犬はフィラリア症にはなっていないよ。だから、フィラリア症の治療薬の必要はありません。

フィラリア治療薬の入手方法を知りたいなら、その薬の販売店に問い合わせるのが良いかと思えます。

このブログ「愛犬問題」のフィラリアに関する随想集の一つに製薬会社の所在が書いてあります。



#### 関連随想

- 1 [フィラリアの血液検査はザル検査で無用だね](#)
- 2 [フィラリア症予防薬は不当表示の駆虫剤だ](#)
- 3 [フィラリア症予防はしない！治療薬がある！](#)
- 4 [フィラリア薬の偽装欺瞞の随想集](#)

## 追伸

あなたのご投稿は貴重なので、このブログ「愛犬問題」の本文に引用採用したいと思っております。ご了承ください。

写真はクリックすると拡大します。



**フィラリア治療について** 投稿者：ぎゃっぴ 投稿日：2008年 6月 4日(水)14時11分24秒

始めまして！

フィラリア治療についての投稿です。

私もかねてから、フィラリアの予防薬、ワクチン、狂犬病ワクチンなどについて、国内、海外のサイトで調べたりして、その危険性、副作用を恐れていました。

現在、6歳になる子がいます。

ワクチンはペットショップで行われたパピーショット以来受けていません。狂犬病につきましては、周りから散々言われ、去年4歳のときに1度だけ受けさせました。食事は殆ど手作り食を与えています。

フィラリアに関しては、本当に蚊の多い時期のみ、夏の3 - 4ヶ月のみ予防薬といわれるタブレットを飲ませておりました。

昨日、予防薬を貰いに動物病院に行ったところ、去年後半に飲ませていないのが心配、ということで、いつもより詳しいフィラリアの検査をします、といわれ検査を受けました。

結果、陰性から陽性の中間の反応（なんじゃそれ？）が出た、ということでした。（陽性ならくっきりピンクのラインがでるところ、うっすらとラインが出かかっていたような、そんな反応でした。）

これ以上、フィラリアを増やさないように、身体に優しいフィラリアの予防薬を最初1日おき、それ以降毎日、1ヶ月間続けて飲ませる、というものです。その後は、1ヶ月に一錠飲ませれば良い薬に様子を見ながら移行すると言われました。

じゃあ、今いるフィラリアはどうするの？今身体の中にあるフィラリアを退治しないでいいのか？ということで、調べていて、貴方様のサイトにたどり着きました。

フィラリアの治療薬があるということですが、そのことは今回病院では知らされませんでした。

どこでその治療を受けられるのか教えていただけませんか！？！？治療が受けられるのであれば、どこでも連れて行くつもりです！

ほかのどのサイトを見ても、フィラリアにかかったのは飼い主が悪い！こうなった以上責任を持って今後それ以上かからないようにしてあげるべきだ！きちんと看病してあげるべきだ！激しい運動も駄目！（うちの子運動が大好きなんです、、）責任を怠った罰として高い病院代を払って反省しろ！！なんてことが書いてあります。

どうか、お返事を頂けますよう、おわかりになる範囲でアドバイス頂けますよう、お待ちしております。

宜しく願いもうしあげます。

---

RE:はじめまして(\*^.\*^\*) 投稿者：Panaowner 投稿日：2008年 6月 2日(月)23時35分3秒

ももっちさん、こん は (o・\_・o)

獣医と株屋は信用できないというのが世間相場です。  
株屋の言うとおりにしていると、大金を失うことのほうが多いでしょうね。

良い獣医を探している愛犬家が多いです。見つからないと嘆いて投稿してくる愛犬家もいます。

私は獣医とはできるだけお付き合いしないようにしています。愛犬のパロは一度も獣医のお世話になっていません。おかげさまで健康です。

獣医には犬の病気を作って儲ける輩も多いようですよ。ホントの話です。  
最近では八王子の悪徳獣医に対する損害賠償金の支払い命令の裁判事例があります。

愛犬を健康に育てたいなら、獣医に頼るよりも、あなた自身を信じて、ご自分の頭で物事を考えることが大切です。

このブログ「愛犬問題」のトップページの右欄にいろんなフィラリア、フロントラインなど項目があります。覗いてご参考にしてください。鶏の骨も愛犬に良い食材ですよ。

写真はクリックすると拡大します。



招かれざる～かな？ 投稿者：匿名獣医 投稿日：2008年 6月 2日(月)16時10分11秒

[編集済](#)

狂犬病は日本を含めたいくつかの島国においては撲滅されておりますが、大陸国ではいまだに猛威を振るっています。発症すればほぼ100%感染者を死亡に追い込む人獣共通伝染病であるが故に、特に危険視されるわけです。イヌ以外の哺乳類からヒトへ感染したという事例も報告されている事と、近年のペット対象となる動物種の増加と相まって、水際での検疫強化が強く叫ばれています。また、狂犬病の感染を拡大・蔓延させる大きな要因となるのがイヌである為、有事に備えての、野犬の取り締まり・飼い犬への狂犬病予防接種の呼びかけ等が実施されているわけです。また、ロシア船舶が航海の安全を祈願する目的でイヌを乗船させるらしく、そのイヌが日本国内の港で闊歩する姿が度々目撃されているようです。これらのイヌにどの程度の危険性があるのかはともかく、もし、日本で再び狂犬病が猛威を振るうとすれば北海道であろうとの噂もあります。ワクチンという性質上、副作用をなくす事はできませんが、現在日本で使用されている狂犬病予防ワクチンは改良が進んでおり、以前の狂犬病予防に関するイメージダウンの契機となった動物脳由来ワクチンよりも安全です。用法・用量さえ正しく守られていれば、まず問題は生じないというのが狂犬病予防ワクチンに関する個人的な感想です。ご指摘のように狂犬病予防ワクチンの接種率は低迷しており、このままでは狂犬病の国内侵入に対し有効な防壁とならないことから、狂犬病予防接種の呼びかけが行われている訳で、悪あがきではありません。中国では狂犬病に対する法令整備等が準備不足のまま、急激な社会発展によってイヌを飼う家庭が増え、狂犬病が猛威を振るっているそうです。その為に生じている悲劇こそが愛犬家にとって眼を覆いたくなる事実なのではないでしょうか？また、狂犬病予防接種に際してかかる金額は、登録や鑑札発行、諸々手続きの代行、技術料、診察料などを含めた金額であり、社会的なその他の慣例からしても暴利とは言えない金額だと思います。個人のブログに何を書くのも勝手かもしれませんが.....申し訳ありませんが、内容については悪質という印象を持ちました...。獣医に対して、おそらくいろいろと恨み辛みを持たせるような事件があったのかとは思いますが、そうした私情が公正・冷静な判断を鈍らせていませんか？余計なお世話かもしれませんが、とりあえず狂犬病予防接種に関する私なりに誠実な意見を投稿させていただきました。愛犬の末長い健康をお祈りいたします。

(管理人) 匿名獣医さん、こん は (o\_ \_o)

このブログ「愛犬問題」ではあなたのような悪徳獣医の投稿は歓迎していません。  
ただし、今回だけは、削除はしないで、このブログ「愛犬問題」の本文に採用しました。

そこにあなたの投稿に対す私の返信があります。下記をクリックしてください。

### [獣医の非科学的な狂犬病注射必要論](#)

今後はあなたの投稿は歓迎しません。情報としての価値がありませんからね。

はじめまして(\*^.\*^\*) 投稿者：ももっち 投稿日：2008年 6月 2日(月)10時17分7秒

はじめて犬(柴犬メス 5ヶ月に入ったところ)を飼っているものです。  
3月から飼い始めたのですが 何もかも初心者でやはり獣医さんの言われることを信じて今までやっていました。  
6種混合ワクチンを今まで2回受け、今月からフィラリア予防ということで ビーフ味になった小さい食べさすタイプのもをもらい 昨日一回目を食べさせました。  
必ず12月まで毎月一回最後まで投薬してください・・・ということでした。。。。  
これを食べさすより少し前のことですが この間から食欲が急に落ちたので行ったところ 外耳炎があるからそこに気がいって食欲が落ちているかもと言われ 塗り薬をもらってきました。  
外耳炎で食欲おちるってことあるのかなー?と思ったり それとも5ヶ月に入ったから自然と食べる量が減ったのかなー。。。と思ったり、まさか内臓疾患??と思ったり いろいろな事を考えてるうちに 今度はこういうワクチンとかに対してもすごく考えるようになりました。  
私も初心者ながら ワクチンとか狂犬病予防とか本当にそんなに必要なのだろうーか。。。と疑問に思ってたんです。  
それでフィラリア予防にも疑問をもちだして 検索しているうちに こちらのHPに出会いました。  
拝見していて「あ~やっぱり。。。 」と思い 恐ろしさがこみあげてきました。  
私も 登録はしなくてはいけないものだと思っていたので 狂犬病予防はしないわけにはいかないのだろうと思っていました。  
こちらを拝見して かわいい我が犬に 受けさせるのはいやだ!・・・と感じました。  
フィラリア予防も今月は食べさせてしまったので 来月からは中止しようかと思いません。  
(途中やめでも大丈夫ですよ?)  
ただ心配なのは もし今後何か病気とか怪我をしたさいに 今行ってる獣医さんのところに行きづらいのでは・・・ということだけです。  
うーん・・・悩みはつきないです。